

令和2年7月30日

保護者各位

那覇市立 真嘉比小学校
校長 福本 利江子
(公印省略)

新型コロナウイルス感染拡大について

盛夏の候、保護者の皆様におかれましてはご清祥のことと存じます。暑さ厳しい日が続きますが、ご自愛下さい

さて、皆様もご存じの通り県内における感染者数が増加の一途をたどっており、連日全国ニュースでも報じられているところです。那覇市内においても感染者数が増加し、児童にも感染者が出ており、児童の通う学校では臨時休校などの対応がとられました。こうした現状から、本校でも感染拡大が身近に迫っていると、危機感を高めているところです。

また、夏休みを目前にさまざまな予定が立てられていると思いますが、ニュースや新聞等の情報を参考に、保護者で状況を判断し行動されて下さい。

つきましては、新型コロナウイルス感染の疑い、あるいは感染者が出た場合の学校対応について以下の通りとなっておりますのでご確認下さい。

記

1 感染の疑いと児童の登校

- ・ 家族が濃厚接触者でない場合 → 児童は登校できます
- ・ 家族が濃厚接触者であっても感染が認められない場合 → 児童は登校できます
(保護者の判断で登校させなくてもかまいません)
- ・ 家族の感染が認められた場合 → 児童は登校できません！(濃厚接触者となります)

2 感染児童または職員が出た場合

- ・ 学校は、5日間の休校となります。新型コロナウイルスは72時間で死滅すると言われておりますので、3日間は学校施設へは入れません。その後、保健所の指導を受けて消毒作業が行われ、学校再開となります。
- ・ 感染のため休校となる場合は「学校メーリング」にてお知らせいたします。不特定多数の方が閲覧できるHPへは、情報をアップしない予定です。
- ・ 休校の際は、風評被害が生じないように、保護者の皆様の冷静な対応とご協力をお願いいたします。

3 学校における現在の対応(引き続きご協力をお願いします)

- ・ 朝の検温チェック(37.5℃以上、風邪の症状が見られる場合は休みます)
- ・ 換気、3密防止、毎日の消毒(ドアノブ、便座、机、等)
- ・ マスク着用とソーシャルディスタンスの呼びかけと注意

※今後、県の警戒レベルが上がっていくと、上記以外の内容が変わってくるものが予想されます。(例:保護者が発熱の場合は児童は登校しない、等)